


④多度津町(C58333)

SL静態保存活動調査表(1/3)

SL名称	保存場所	保存開始年月	保存団体	保存活動内容		活動団体		SL活躍の主線区	記事
				作業	回数	代表者	活動数		
C58形式 C58333 S18.3.28 川崎車両 製造	JR四国 多度津工場	s45.5 (1970/5)	JR四国	<ul style="list-style-type: none"> ・準鉄道記念物で永久保存。 ・随時、外装のさび止め、ペンキ塗りを実施している。 ・最近ではh24.4～5に実施した。 ・運転室はメンテナンスしてない。 	随時	JR四国 多度津工場		岩見沢機関区 釧路機関区 高知機関区 多度津機関区 小松島気動車支区 ・四国での運転線区 s21.7～土讃線、 高德線、牟岐線 s45.5退役 全走行キロ (2,116,235キロ)	・現地写真添付
保存の由来				由緒					
・8620形とともにC58は四国で活躍した代表的な蒸気機関車であり、永久にその勇姿をとどめたい。C58333は多度津工場における最後の修繕車であり、昭和44年9月2日退場式を行った。 同機は讃岐路最後の蒸気列車として昭和44年10月30日高松発17時28分徳島行の旅客列車(さよなら蒸気機関車)をけん引した。				・地方幹線の花形機関車。重量約100tの小型であるが端麗な姿と力の強さは抜群であった。この機は戦後四国に渡ってきたが四国では最後のSLとなり、昭和44年10月30日、高松～徳島間を「さよなら蒸気機関車」として走った。準鉄道記念物として修繕工場だった多度津工場に永久保存された。		・JR多度津駅より徒歩10分			
・保存状態:良好。 ・プラットホームなし。屋根なし。サビの侵食少ない。						・地図 			

④多度津町(C58333)

SL静態保存活動調査表(2/3)

現姿その他



現姿 h25.4



④多度津町(C58333)

SL静態保存活動調査表(3/3)

現姿その他

現姿: h25.4



s57.2



準鉄道記念物
蒸気機関車 C58333

四国にはじめて蒸気機関車が走ったのは、明治22年5月23日のことです。多度津を起原に、琴平—丸亀間で営業をはじめましたが、それから80年あまりの長い歳月を蒸気機関車は走りつづけました。

なかでも、シブハチ(C58形式はハチロク(8620形式)とともに四国で活躍した代表的な蒸気機関車です。特にC58333は、去る昭和44年9月2日、多度津工場における最後の作括車として退場式を行ない、同年10月30日には、さよなら蒸気機関車として高徳線をばくしんした思い出の蒸気機関車です。

四国総局ではC58333蒸気機関車を準鉄道記念物に指定、当地に保存して永遠にその雄姿をしのぶことにしました。

C58333

製造年月日	昭和18年11月28日	設計製造場所	5870
製造所	川崎重工業	重量	41.50
最大軸距	16.275	機関室長さ	18.0
全長	25.36	最大牽引力	85
総重量	3,940	最大速度	216.236

昭和46年10月14日 日本国有鉄道 四国総局